

金型技術科

宮古校

訓練期間

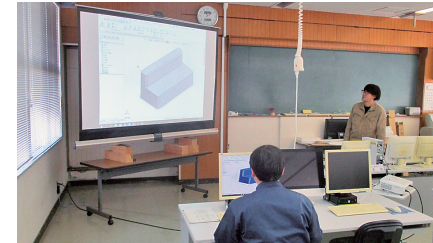
1年

世界に通用する金型技術で
日本の製造業のものを支える

自動車、家電、家具、建物——。
金型で作られた部品は、私たちの生活の中
のあらゆる「モノ」を支えています。
工業製品の量産に欠かせない金型技術は、
世界に通用する優れた技術分野のひとつ。
技術を習得し、日本の製造業を支えるやりがいや
「モノづくり」の喜びを実感できます。

STUDY 学べる内容

基礎から学び、技術者として必要な知識と技術を身につけます。



学科（機械工学、電気工学、機械材料、製図ほか）



NCフライス盤で加工



平面研削盤で加工



マシニングセンタで加工



ワイヤー放電加工機で精密穴加工



成形機械での成形作業

VOICE 在校生の声

宮古高等技術専門学校 金型技術科

川村 智弥さん 令和7年度入校
(令和元年度盛岡工業高等学校卒業)



産業の中核を担う仕事に就きたいと思い、専門学校に入校しました。全く未経験の分野で不安もありましたが、金型技術を身に付けるうえで必要な工作機械の学科や製図の知識などを分かり易く教わる事が出来ます。また、実際に工作機械を扱い金属加工を行う実習があり、11月頃からはプレス金型と射出成形金型も作製します。金型技術者になる為に、知識・技術を自分のものに出来るよう努力したいと思っています。

MESSAGE 修了生から

パンチ工業株式会社 勤務

佐藤 勇磨さん

宮古高等技術専門学校 令和6年度修了
(令和5年度松本国際高等学校卒業)



通信制の高校を卒業したので、機械に関する知識が全く無く、授業についていけないか不安でしたが、基礎から丁寧に、加工に関する知識や技術を学ぶことができました。資格も取得することができるので、就職後の自信にも繋がりました。修了後は、パンチ工業株式会社北上工場に就職し、専門学校で習得した知識や技術が最大限に活かれています。皆さんもぜひ専門学校で学んでみてはいかがでしょうか。

ROAD to 精密機械加工技術者への道

1年間で精密機械加工品の設計・製作の工学の基礎が学べます。

高校卒業から精密機械加工技術者の資格取得までの流れ



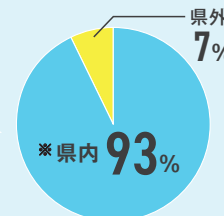
※技能照査：専門学校における「修了試験」であり、「技能検定2級（機械加工職種）学科試験免除」のための試験のこと。

DATA 就職と資格

過去5ヶ年 就職率 100%

就職先の内訳 [過去5ヶ年 R3-R7] ▶
※県内に事業所を置く企業への就職率

Q&A
詳しくは
HPへ▶



近年の主な就職先

- ・(株)後藤製作所
- ・(株)トーノ精密
- ・(株)エフビー ほか多数
- ・(株)後藤製作所
- ・(株)トーノ精密
- ・(株)エフビー ほか多数

◎在校中に取得可能な資格

- ・動力プレスの金型等の取付け、取外し又は調整の業務に係る特別教育
- ・機械研削用といしの取替え等の業務に係る特別教育
- ・技能検定3級（機械検査、旋盤）

◎修了後に取得可能な主な資格

- ・技能検定2級受検資格
在校中の技能照査に合格した場合には技能士補資格が得られ、下記の職種について学科が免除されます。
[機械加工、放電加工、金型製作、仕上げ、切削工具研削、機械検査]